

(2022年12月～2023年2月製作完了分)

点字図書受入れ目録 15タイトル

自館製作の点訳は「西宮点訳グループ」・「点訳グループあやめ」の皆様です

番号	分類・発行年	書名	著者名	冊数
点69-1	小説 (2022)	母の待つ里 ^{ハハ マ サト}	浅田 次郎 ^{アサダ ジロウ}	5
家庭も故郷もない還暦世代の3人の男女の元に舞い込んだ〈理想のふるさと〉への招待。奇妙だけれど魅力的な誘いに半信半疑で向かった先には、かけがえのない〈母〉との出会いが待っていて…。				
点69-2	小説 (2022)	コンクールシェフ!	五十嵐 貴久 ^{イガラシ タカヒサ}	4
日本最大の料理コンクールで、最終審査に残った6人の俊英 ^{シュンエイ} たちが競う。料理のテーマは「10年ぶりに会った友人との食事」。45分の闘いを制し、世界に羽ばたくのは?				
点69-3	小説 (2022)	番所医はちきん先生休診録 3 ^{バンショイ センセイキウシンロク} 散華の女 ^{サンゲ オンナ}	井川 香四郎 ^{イカワ コウシロウ}	4
番所医の八田錦 ^{ハッタニシキ} は、定町廻り筆頭同心の許しを得て、死因が分からない亡骸の腑分け ^{フワ} (解剖)に臨む。彼女が突き止めた思わぬ事実とは…?				
点69-4	小説 (2022)	まっとうな人生 ^{ジンセイ}	絲山 秋子 ^{イトヤマ アキコ}	3
名古屋出身の「なごやん」と繰り広げた九州縦断 ^{キウシュウ} の脱走劇から十数年後、富山県でなごやんと偶然再会した「花ちゃん ^{ハナ} 」。富山県を舞台に新たな冒険が幕を開ける! 「逃亡くそたわけ」の続編。				
点69-5	小説 (2022)	生皮 ^{ナマカワ} あるセクシャルハラスメントの光景 ^{コウケイ}	井上 荒野 ^{イノウエ アレノ}	4
小説講座の人気講師がセクハラで告発された。家族たちは事件をいかに受け止めるのか? 被害者の傷は癒えることがあるのか? ハラスメントが醸成 ^{ジョウセイ} される空気を重層的に活写する。				
点69-6	小説 (2022)	春のこわいもの ^{ハル}	川上 未映子 ^{カワカミ ミエコ}	3
ギャラ飲み志願の女、親友をひそかに裏切りつづけた作家、大切な手紙を失くした高校生、寝たきりの老女…。感染症が爆発的流行 ^{トウキョウ} を起こす直前の、東京の男女6人の体験を描く。				

点69-7	小説 (2022)	ジョウネツ スナ フ オンナ 情熱の砂を踏む女	シモムラ アツシ 下村 敦史	5
闘牛士だった兄が死んだ。スペインへと向かった妹の怜奈 ^{レイナ} が抱いたのは、兄がトラブルに巻き込まれていたのではという数々の疑念だった。真相を探るうち、怜奈は闘牛の世界に魅入られていき…。				
点69-8	小説 (2022)	ジンメントウ 人面島	ナカヤマ シチリ 中山 七里	5
隠れキリシタンの財宝が眠るとい人面島。大地主が急死し、土地が相続されることになるが、相続人兄弟のうち長男が不可解な死を遂げ…。毒舌人面瘡探偵とポンコツ相続鑑定士が密室殺人の謎に挑む。				
点69-9	小説 (2022)	ギャクテン 逆転 ヨンダイヒゲキ シェイクスピア四大悲劇	ノグチ タク 野口 卓	4
シェイクスピアの4大悲劇「オセロ」「マクベス」「ハムレット」「リア王」に、人気時代小説家・野口卓が新たな風を吹き込む異色小説集。抜擢した新人女優の拙い ^{ツタナ} 演技を見て演出家は…。				
点69-10	小説 (2022)	セツシャ イモウト 拙者、妹がおりまして 4	ハセツキ モトヤ 馳月 基矢	3
イサミ 勇実のかつての恋人が、突然、白瀧 ^{シラタキ} 家に現れた。かっ頭 ^{チヒロ} に血が上った千紘はすぐさま追い出すが、身勝手な振る舞いはその胸にしこりを残し…。				
点69-11	小説 (2022)	セツシャ イモウト 拙者、妹がおりまして 5	ハセツキ モトヤ 馳月 基矢	3
殺しを繰り返していた女装の盗人・お七 ^{シチ} こと吉三郎。龍治 ^{キチザブロウ} に ^{リュウジ} 返り討ちにあい、川に飛び込んだ吉三郎は生きていた。復讐の機会を狙う吉三郎は、自分と同じく白瀧 ^{シラタキ} 家に恨みを持つおえんに近づくが…。				
点69-12	小説 (2022)	ハチガツ ハハ 八月の母	ハヤミ カズマサ 早見 和真	6
街から出る機会が訪れるたびに立ち塞がる母。そしてエリカも予期せず娘を授かる。八月。人間の内に秘められた負の感情が一気に ^{レンメン} おき出しになり…。連綿と続く、女たちの“鎖”の物語。				
点69-13	小説 (2022)	ギン お銀ちゃんの明治舶来たべもの帖	ヒイラギ 柎 サナカ	3
時は明治、女子が写真を学ぶ学校「女子写真伝習所 ^{デンシュウジョ} 」に通う銀・基美・シズ。手が届かない高級品「バナナ」をどうしても諦められず、銀は〈写真よろづ相談所〉を立ち上げ、お金を稼ごうとするが…。				

点69-14	小説 (2022)	ソウホ カクギョウ 宗歩の角行	ヤツ ヤグルマ 谷津 矢車	5
江戸末期に活躍した天才棋士・天野宗歩。実力十三段、のちに棋聖と呼ばれた孤高の勝負師は、何を追い求めていたのか。今も棋界から無二の存在と一目置かれる男の孤独と絶望に迫る、異色の伝記小説。				

点69-15	小説 (2022)	ニンジャ ケツコン ムズカ 忍者に結婚は難しい	ヨコゼキ ダイ 横関 大	6
伊賀と甲賀。消えたはずのライバル忍者一族は、令和の今も人知れず暗躍していた。悟郎と螢はお互い忍者だと知らずに結婚したが、いまや離婚寸前。そんなある日、伊賀系の大物政治家が暗殺され…。				

点字雑誌	<ul style="list-style-type: none"> *天声人語(朝日新聞より) 全1巻 *女の気持ち・男の気持ち(毎日新聞コラムより) 全1巻 *日経コラム抜粋版 全1巻 *人生案内(読売新聞より) 全1巻 *ひととき(朝日新聞コラムより) 全1巻 ★購入 点字ジャーナル ★購入 生活情報誌ライト&ライフ
寄贈点字本・雑誌	<ul style="list-style-type: none"> *ふれあいらしんばん(発行:内閣府政府広報室) *ワールド・ナウ 第57号(厚生労働省委託 発行:日本視覚障害者団体連合) *日盲社協通信(発行:日本盲人社会福祉施設協議会) *「ホーム転落事故防止 だれもが安心して使える駅を目指して」(発行:社会福祉法人桜雲会)

録音(カセット)図書受入れ目録 | タイトル
 自館製作の音訳は「テープライブラリーにしのみや」の皆様です

番号	分類・発行年	書名	著者名	巻数
カ69-1	小説 (2022)	イエヤス 家康がゆく	ミヤモト マサタカ 宮本 昌孝ほか	5
<p>なぜ家康が自ら調薬を行うようになったかを描く宮本昌孝「薬研次郎三郎」、関ヶ原の戦いを前に家康と石田三成が交わした密約、伊東潤「人を致して」…。人気歴史作家6人の小説で徳川家康の生涯をたどるアンソロジー。</p>				

広報誌	*令和4年度市営住宅だより 冬号
-----	------------------

録音(デイズ)図書受入れ目録 27タイトル
 自館製作の音訳・編集は「テープライブラリーにしのみや」の皆様です

番号	分類・発行年	書名	著者名	時間
デ69-1	小説 (2022)	いつもの木曜日 <small>モクヨウビ</small>	青山 美智子 <small>アオヤマ ミチ子</small>	1:28
ワタル、朝美、えな、泰子、理沙、美沙子、優、ラルフ、シンディ、アツコ、メアリー、マコ。彼、彼女たちがあの日に出会う前の物語。「木曜日にはココアを」のスピノフ12編&特別掌編を収録。				
デ69-2	小説 (2022)	三世代探偵団 [4] 春風にめざめて <small>サンセダイタンテイダン ハルカゼ</small>	赤川 次郎 <small>アカガワ ジロウ</small>	5:17
天才画家の祖母、おっとりした母と暮らす女子高生・有里。3人は、火事で両親を亡くし上京してきた少女・香を保護することになるが…。ユーモアミステリ第4弾。				
デ69-3	小説 (2022)	思い出リバイバル <small>オモイ デ</small>	彩坂 美月 <small>アヤサカ ミツキ</small>	10:12
たった一つだけ、人生の思い出をリバイバルできるとしたら…。父が殺された日を、リバイバルするために、亜衣は閉館した映画館で〈映人〉と呼ばれる人物に会い…。今を大切にしたいと思える、切なさが胸を衝くミステリー。				
デ69-4	小説 (2022)	ハヤブサ消防団 <small>ショウボウダン</small>	池井戸 潤 <small>イケイ ド ジュン</small>	13:22
亡き父の故郷である「ハヤブサ地区」に移り住んだミステリ作家の三馬太郎。地元の人々の誘いで消防団入りした太郎を、連続放火事件が待ち受けていた。のどかな集落に隠された真実とは…。				
デ69-5	世界史 (1992)	ドイツ (読んで旅する世界の歴史と文化) <small>ヨ タビ セカイ レキシ ブンカ</small>	池内 紀 [監修] <small>イケウチ オサム カンショウ</small>	20:32
「ドイツの歴史と地理」、「ドイツの文化」、「ドイツの生活と風俗」の全3部からオーストリアを読み解く一冊。(※古いカセットテープをデイズ化)				
デ69-6	小説 (2022)	光のところにいてね <small>ヒカリ</small>	一穂 ミチ <small>イチホ</small>	11:40
古びた団地の片隅で出会った結珠と果遠。ふたりは何もかもが違った。着るものも食べる物も住む世界も…。ひとつの愛に惑うふたりの四半世紀の物語。				

デ69-7	小説 (2022)	シユクサイ コ 祝祭の子	イツキ ユウ 逸木 裕	16:11
<p>宗教と暴力で洗脳された子供たちは、自らが加害者となった事件の14年後に再会した。終わったはずの“過去”が彼らを追い始め…。過酷な運命を背負う者の葛藤と救済を描く。</p>				
デ69-8	詩歌 (2022)	キ ウタ フウケイ パート 消えた歌の風景 PART2 ワス ドウヨウ ショウカ 忘れたくない21の童謡・唱歌	ウチダテ マキコ 内館 牧子	3:13
<p>歌は多くのことを教えてくれる…。「どこかで春が」「宵待草」「里の秋」「ふじの山」など、歌い継いでいきたい四季折々の童謡・唱歌全21曲を取り上げ、歌の情景や日本の心^{ニホン}を綴る。</p>				
デ69-9	小説 (2022)	イヌゴ ヤ 犬小屋アットホーム!	オオヤマ ジュンコ 大山 淳子	8:45
<p>犬とペアになることが入居に際しての唯一のルールである老人ホーム・ニーシャシャン。元ヤクザと元麻薬捜査犬、余命宣告を受けた男と保健所から救われたマルチーズ…。生きる意味を模索する犬と人の物語。</p>				
デ69-10	小説 (2022)	リバー	オクダ ヒデオ 奥田 英朗	20:04
<p>ワタラセガワ 渡良瀬川の河川敷で相次いで女性の死体が発見される。10年前の未解決連続殺人事件と酷似した手口が、街を凍らせていき…。同一犯か、模倣犯か？ 人間の業と情^{エグ}を抉る群像劇×犯罪小説。</p>				
デ69-11	小説 (2022)	ワレ テツロ ヒラ 我、鉄路を拓かん	カジ ヨウコ 梶 よう子	9:15
<p>日本初の鉄道敷設^{フセツ}を夢見る平野屋弥市^{ヒラノヤヤイチ}が請け負ったのは、なんと芝^{シバ}～品川^{シナガワ}間の海上を走らせる「築^{チク}堤^{テイ}」部分の土木工事だった。明治の初め、至難のプロジェクトに挑んだ男たちの熱き物語を描く。</p>				
デ69-12	小説 (2022)	イキ 息をつめて	カツラ ノゾ ミ 桂 望実	6:42
<p>都会の片隅で人目を忍んで暮らす女。彼女にもかつて幸せな暮らしがあったが、少しずつ壊れていく。そして、ついにある事件を発端に、彼女の人生は破滅し…。秘密を抱えた女が決意する、愛憎の果てにあるものとは。</p>				

デ69-13	外国文学 (2022)	マーロー ^{サツジン} 殺人クラブ	ロバート・ソロ グッド	10:41
<p>残忍な殺人を目撃した、ロンドン郊外に住む77歳のジュディス。だが警察はジュディスの話信じず、彼女は仲間と「マーロー殺人クラブ」を結成。自ら事件の調査に乗り出すが…。3人のおばあちゃん探偵団が事件の謎を解く!</p>				
デ69-14	小説 (2022)	小さき王たち ^{テイ オウ} 第3部 ^{ダイ ブ} 激流 ^{ゲキリュウ}	堂場 ^{ドウ バ} 瞬一 ^{シュン イチ}	11:00
<p>いまだかつてないパンデミックの災禍^{サイカ アエ}に喘ぐ2021年の日本^{ニホン}。マスコミ支配を進める政治家・田岡^{タオカ}に抵抗し続ける東日本新聞記者・高樹^{タカギ}は、最後の戦いを仕掛ける。50年続く^{ニカ}二家の因縁がついに決着!</p>				
デ69-15	小説 (2022)	鉄道小説 ^{テツドウショウセツ}	乗代 ^{ノリシロ} 雄介 ^{ユウスケ} ほか	6:40
<p>個人史と鉄道のさまざまな風景が交差する、“人と鉄道の記憶”についての物語。乗代雄介「犬馬^{ケンバ}と鎌^{カマ}ヶ谷大仏^{ガヤダイブツ}」をはじめ、温又柔^{オンユウジュウ}「ぼくと母の国々^{ハハ クニグニ}」、澤村伊智^{サワムライ チ}、滝口悠生^{タキグチユウショウ}、能町みね子^{ノウマチ コ}による短編5編を収録。</p>				
デ69-16	小説 (2022)	老人ホテル ^{ロウジン}	原田 ^{ハラダ} ひ香 ^カ	6:50
<p>生活保護大家族から逃げてきたキャバ嬢は、不動産投資家の綾小路光子^{アヤノコウジミツコ}と知り合った。数年後、訳あり老人が長逗留^{ナガトウリュウ}する古びたビジネスホテルにひっそり暮らす光子と再会し、生きるノウハウを学ぶことになるが…。</p>				
デ69-17	小説 (2022)	お銀ちゃん ^{ギン} の明治 ^{メイジ} 舶来 ^{ハクライ} たべもの帖 ^{チョウ}	柘 ^{ヒイラギ} サナカ	6:26
<p>時は明治、女子が写真を学ぶ学校として設立された「女子写真伝習所^{デンシュウジョ}」に通う銀・基美・シズ。手が届かない高級品「バナナ」をどうしても諦められず、銀は〈写真よろづ相談所〉を立ち上げ、お金を稼ごうとするが…。</p>				
デ69-18	小説 (2022)	仕掛島 ^{シカケジマ}	東川 ^{ヒガシガワ} 篤哉 ^{トクヤ}	15:47
<p>岡山の名士が遺した2通の遺言状。1通目の遺言に従い、一族は瀬戸内の孤島^{セトウチ}に集められた。行方を^{クラ}晦ましていた親族までが招かれ奇妙な空気に包まれるなか、もう1通の遺言状が読み上げられ…。</p>				

デ69-19	エッセイ (2022)	ミノ ユタ ロウゴ 実り豊かな老後のために	ホンマ チエ コ 本間 智恵子	3:46
<p>医者、区役所、デイケアの担当者…。向き合う相手はその道のプロ。佐藤愛子^{サトウアイコ}さんもびっくりの率直にして賢明な老後の覚書です。「市井の賢者^{シセイ}」ともいえる著者の胸のすく健闘ぶりをご味読^{ミドク}ください。晩年のレッスンに最適の快作です。</p>				
デ69-20	小説 (2022)	グシヤ カイテイ 愚者の階梯	マツイ ケ サ コ 松井 今朝子	11:12
<p>「勸進帳^{カンジンチョウ}」は不敬である。昭和10年、国粹主義者^{コクスイ}の猛抗議をきっかけに、歌舞伎の殿堂^{デンドウ}で連続怪死事件が発生。江戸歌舞伎狂言作者の末裔、桜木治郎^{サクラギジロウ}が大いなる謎に挑む。</p>				
デ69-21	小説 (2022)	イエヤス 家康がゆく	ミヤモト マサタカ 宮本 昌孝ほか	7:30
<p>なぜ家康が自ら調薬を行うようになったかを描く宮本昌孝「薬研次郎三郎^{ヤゲンジロサブロウ}」、関ヶ原^{セキガハラ}の戦いを前に家康と石田三成^{イシダミツナリ}が交わした密約、伊東潤^{イトウジュン}「人を致して^{ヒト イタ}」…。人気歴史作家6人の小説で徳川家康の生涯をたどるアンソロジー。</p>				
デ69-22	医学 (2022)	オモシロ ネム 面白くて眠れなくなる脳科学	モウナイ ヒロム 毛内 拓	4:41
<p>人間の脳とほかの動物の脳はどう違う？ ひらめきはどこからやってくる？ 歳をとると本当に頭が固くなる？ アインシュタインと凡人の脳の違いは？ 読みだしたら止まらない脳科学にまつわる面白い話を紹介します。</p>				
デ69-23	小説 (2022)	セイメイヘンジョウ 晴明変生	ナギラ 風良 ゆう	11:40
<p>幼き頃から人の死を先見^{サキミ}する力を持つと噂されていた安倍益材^{アベノマスキ}の息子、葛丸^{カズラマル}（後の晴明^{セイメイ}）。7歳になった時、陰陽師^{オンミョウジ}への修業を控える少年・津久毛^{ツクモ}と、先帝の孫・鶴君^{ツルギミ}と友人となる。3人は親しくなるが…。平安時代ミステリー。</p>				
デ69-24	小説 (2022)	マア ゴウ 麻阿と豪	モロタ レイコ 諸田 玲子	8:42
<p>豊臣秀吉^{トヨトミヒデヨシ}の妻となった「麻阿」、秀吉の養女として宇喜多秀家^{ウキタヒデイエ}に嫁いだ「豪」。前田利家^{マエダトシイエ}の2人の娘は、時に対立しながらも助け合い、秀吉の死、関ヶ原^{セキガハラ}の戦いを乗り越えていく…。</p>				

デ69-25	小説 (2022)	サブスクの子と呼ばれて	ヤマダ ユウスケ 山田 悠介	17:02
<p>「ヒト」のサブスクサービスが普及した日本。児童養護施設で暮らす怜と灰花は、違法な仕事を繰り返しながら、身を寄せ合って生きていた。ところが、高1の秋に狂気と悲劇が訪れ…。</p>				

デ69-26	小説 (2022)	ウミ キョウジョウ 海の教場	ヨシカワ エリ 吉川 英梨	8:56
<p>海上保安官の桃地は、愛する人の余命一年の診断を受け、京都府舞鶴市の海上保安学校に教官として赴任するが…。明るく人間味あふれる桃地の、学生たち、そして愛する人との日々を描く。</p>				

デ69-27	小説 (2022)	イエヤス モット オソ オトコ 家康が最も恐れた男たち	ヨシカワ ナガハル 吉川 永青	11:32
<p>ノブナガ ヒデオシ トシイエ ミツナリ 信長、秀吉、利家、三成…。徳川家康は、出会った8人の武将たちの何に恐れ、何を学んだのか。天下統一を成し遂げるまでの半生を家康視点・時系列で追い実像に迫る、連作短編集。</p>				

寄贈広報誌ほか	<p>*にってんデイジーマガジン(月刊)</p> <p>内容:「ブックウェーブ」、「月刊文藝春秋」、「ホームライフ」、「医学研究」等</p> <p>*京まる(月刊) 内容:「はなのぼう」「本屋さんの新刊書」「声の京都」</p> <p>*政府広報誌: 明日への声、厚生</p> <p>*兵庫県議会だより 声の広報「お元気ですか県議会です」</p> <p>*令和4年度市営住宅だより 冬号</p>
---------	--